

パコパンパ遺跡出土土器の3Dデータベースの構築

比較文化学専攻 中川渚
seaside_para@hotmail.com

資料公開の重要性とアンデス考古学の現状

基礎データ公開の重要性

ー地域間の交流などの研究は、基礎データ間の比較が重要

アンデス考古学における基礎データの公開

- ーペルー文化省に報告書を提出する義務があるが、文化省への報告書は刊行されない
- ー基礎データを網羅した出版物が非常に少ない

遺物へのアクセス

ー文化省保管の遺物へのアクセスは困難

基礎データ間の比較が不十分で、研究進展の遅れの理由となっている

土器の3Dデータベース

考古学の基本的な遺物である土器資料をデータベースとして公開

3Dの強み

形状のゆがみや凹凸、調整痕など、写真や実測図では伝わりにくい情報も伝わる



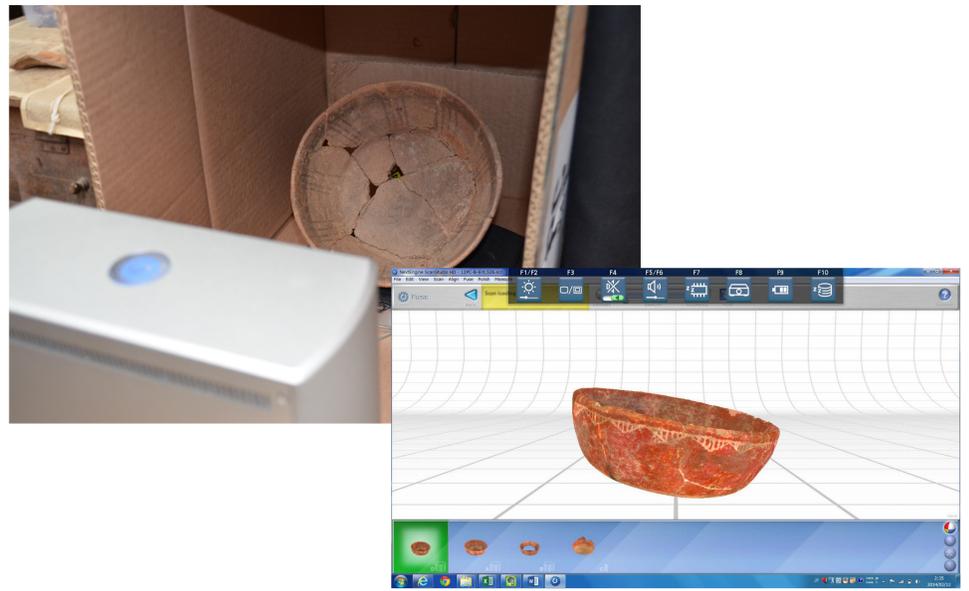
パコパンパ遺跡

- ーアンデス形成期の遺跡 (1200-500B.C.)
 - ー1939年以来複数の考古学者が調査し、考古学史上重要視されてきた遺跡
- ⇒資料公開の意義が大きい



3Dスキャン

- ーNext Engine社のレーザースキャナー「Next Engine」とその付属ソフト「3D Scanner HD」を使用
- ー所要時間は完形の鉢で1時間程度



データベース構築

ポイント

操作が容易

感覚的に操作できる

見やすい

一目で情報が読み取れる

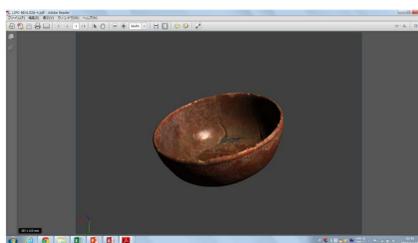
閲覧が容易

高額なソフトを購入しなくても閲覧できる

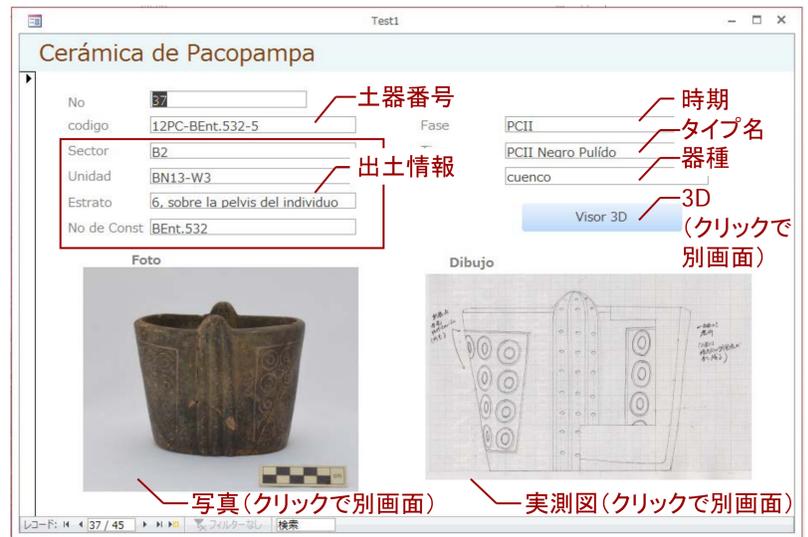
- 写真、実測図、3Dはクリックで別画面へ
- 必要なソフトはMicrosoft Access, Adobe Reader 画像表示ソフト (jpg.とbmp.が表示できるもの)
- カード型表示で、全項目が一覧できる



メニュー画面



3DPDF



カード型表示

さらなる改善を目指して…

- ネットワークデータベースへの移行
- 検索画面の追加
- モニターチェックの指摘事項反映

😊 20代男性、パソコンを常時利用、ソフトに詳しい

😊 20代男性、パソコンを常時利用、ソフトには詳しくない

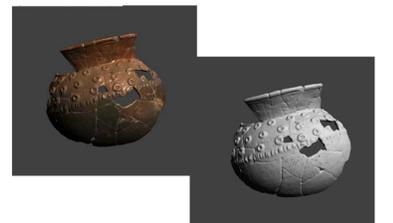
😊 20代男性、パソコンの利用は月1回ネットにつなぐ程度

公開スケジュール

- 検索画面の追加
 - モニターチェックの指摘事項反映
 - ネットワークデータベースへの移行
- 2014年12月、2015年1月予定
- 2015年3月～5月予定



2015年6月公開予定



謝辞

この研究は、科学研究費補助金 基盤研究 (S) 平成23～27年度「権力の生成と変容から見たアンデス文明史の再構築」(研究代表者: 関雄二) および総合研究大学院大学 平成25年度「卓越した大学院拠点形成支援補助金」事業によって実現したものです。また、データベース構築にあたっては、伊藤裕子氏にご助言いただきました。